

10月 第6回講座に関する本のリスト



★絵本・児童書 (テーマ: 自然、科学、生き物など)

- | | |
|--|--|
| ・『せいめいのれきし』 (V.L.バートン) | ・『アラスカたんけん記』 (星野道夫) |
| ・『しずくのぼうけん』 (M.テルリコフスカ) | ・『クマよ』 (星野道夫) |
| ・『ホネホネ絵本』 (S.ジェンキンス) | ・『ノラネコの研究』 (伊澤雅子) |
| ・『食べて始まる食卓のホネ探検 ゲッチョ先生のホネコレクション』 (盛口満) | ・『絵とき ゾウの時間とネズミの時間』 (本川達雄) |
| ・『かまきり』 (小林勇) | ・『土の色って、どんな色?』 (栗田宏一) |
| ・『よわいかみつよいかたち』 (かこさとし) | ・『モグラはかせの地震たんけん』 (松岡達英) |
| ・『みずとはなんじゃ?』 (かこさとし・鈴木まもる) | ・『おじいちゃんは水のにおいがした』 (今森光彦) |
| ・『おそらにはてはあなの?』 (佐治晴夫) | ・『大自然の贈りもの 雲の大研究 気象の不思議がよくわかる!』 (岩槻秀明) |
| ・『ふゆめがっしょうだん』 (茂木透) | ・『ひとしずくの水』 (ウォルター・クイック) |
| ・『たべられるしょくぶつ』 (森谷憲) | ・『雪の結晶ノート』 (M.カッシーノ) |
| ・『うちゅうはきみのすぐそばに』 (いわやけいすけ) | ・『砂鉄とじしゃくのなぞ』 (板倉聖宣) |
| ・『月へ アポロ 11号のはるかなる旅』 (B.フロッカ) | ・『ライト兄弟はなぜ飛べたのか—紙飛行機で知る成功のひみつ』 (土佐幸子) |
| ・『キュリオシティ ぼくは、火星にいる』 (M.モートン) | ・『最後のニホンオオカミ』 (那須正幹) |
| ・『はくぶつかんのよる』 (I.シムレール) | ・『ヒサクニヒコの恐竜図鑑』 (ヒサクニヒコ) |
| ・『さがしています』 (A.ビナード) | ・『クジラー大海をめぐる巨人を追って』 (水口博) |
| ・『博物館の一日』 (いわた慎二郎) | ・『ミイラになったブター—自然界の生きたつながり』 (スーザン・E.クインラン) |
| ・『火山はめざめる』 (はぎわらふぐ) | ・『シートン動物記 オオカミ王口ボ』 (A.シートン) |
| ・『フィボナッチ—自然の中にかくれた数を見つけた人』 (J.ダグニース) | ・『素数ゼミの謎』 (吉村仁) |
| ・『かわせみのマルタン』 (リダ.フォシェ) | ・『知ろう! 再生可能エネルギー』 (馬上丈司) |
| ・『ダーウィンが見たもの』 (ミック.マニング) | ・『地球のためにわたしができること』 (枝廣淳子) |
| ・『SALT 世界を動かした塩の物語』 (M.カーランスキー) | ・『東京いきもの散歩—江戸から受け継ぐ自然を探しに』 (川上洋一) |
| ・『カランポーのオオカミ王』 (W.グリル) | |
| ・『天動説の絵本 てんがうごいていたころのはなし』 (安野光雅) | |

★児童書・一般書籍 (テーマ: 自然、科学、生き物など)

※選定: 川幡智佳 (今回ゲスト)

- | | |
|-----------------------------------|------------------------------------|
| ・『せんせい! これなあに? (全6巻)』 (偕成社) | ・『はじまりは歌だった—「つながり」の進化生物学』 (岡ノ谷一夫) |
| ・『子供の科学★サイエンスブックス』 (誠文堂新光社) | ・『はずれ者が進化をつくる—生き物をめぐる個性の秘密』 (稲垣栄洋) |
| ・『森の休日 1 拾って楽しむ紅葉と落ち葉』 (山と溪谷社) | ・『先生、脳の中で自然が叫んでいます!』 ※続刊あり (小林朋道) |
| ・『切っても切ってもプラナリア』 (阿形清和) | |
| ・『空の名前』 ※続刊あり (高橋健司) | ・『ナメクジの言い分』 (足立則夫) |
| ・『雲ごよみ 天気と季節の観察図鑑』 (高橋健司) | ・『アリ語で寝言を言いました』 (村上貴弘) |
| ・『カラスの教科書』 (松原始) | ・『虫のしわざ図鑑』 (新開孝) |
| ・『鳥類学者 無謀にも恐竜を語る』 (川上和人) | ・『手すりの虫観察ガイド』 (とよさきかんじ) |
| ・『鳥類学者だからって鳥が好きと思うなよ』 (川上和人) | ・『イモムシの教科書』 (安田守) |
| ・『電柱鳥類学』 (三上修) | |
| ・『宮沢賢治の元素図鑑—作品を彩る元素と鉱物』 (桜井弘・豊遥秋) | ・『まちの植物のせかい』 (鈴木純) |
| ・『鉄は魔法使い—命と地球をはぐくむ「鉄」物語』 (畠山重篤) | ・『雑草はなぜそこに生えているのか』 (稲垣栄洋) |
| ・『東京「街角」地質学』 (西本晶司) | ・『弱者の戦略』 (稲垣栄洋) |
| | ・『ガンバとカワウソの冒険』 (斎藤惇夫) |